

浅間総合病院評価委員会（第1回）書面評価意見等に対する回答

評価委員 A

<p>ご意見等</p>	<p>送付資料ありがとうございました。</p> <p>コロナが相変わらず猛威をふるっており、関係者の皆さまは日々緊張して医療に携わっておられると拝察いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診控えの緩和による増収、予防接種による増収、有難いことでした。 ・脳神経外科・小児科など、総合病院としての医療体制が整ったことは、地域住民の大きな安心です。どうか信頼を得て、選ばれる市民病院の役割を果たして下さるよう期待します。 ・コロナ禍でありますので、医療スタッフの皆さまの健康が守られますよう願っております。
<p>回答等</p>	<p>ご意見をいただきましたとおり、資料3におきまして、医業収益が前年度に比べ9.7%の増加となりました。引き続き感染防止対策を徹底し、継続的に安全な医療を提供してまいります。</p> <p>また、常勤医師の確保により、小児科・脳神経外科等の患者数が増加しております。</p> <p>地域の皆さまから信頼される公立病院として、その責務を果たせるよう医師やスタッフの確保・充実に努めてまいります。</p>

評価委員 B

<p>ご意見等</p>	<p>コロナ禍による受診控え等による病院経営への圧迫が大きく、今後の感染状況によるが、厳しい経営は、続くものと思う。地域医療の確保のため、努力願いたい。</p> <p>人間ドック受診者数の目標達成率が評価Cとあるが、関連して病院職員の受診状況の資料があれば開示して欲しい。</p>
<p>回答等</p>	<p>資料2 P3 の収入確保の区分中の「人間ドック受診者数」につきましてのご意見につきましてお答えさせていただきます。</p> <p>ご指摘いただきましたとおり「目標値 1,700 人」に対し、「令和2年度実績 1,497 人」となっており、C 評価となりました。</p> <p>これは他の評価項目と同様に、令和2年12月の当院院内感染発生に伴い、年度末に予定しておりました人間ドック健診業務が一時停止したことによる受診者減が主な理由です。</p> <p>山崎委員からお尋ねいただきました病院職員の受診状況をお知らせします。</p> <p>令和元年度 対象職員 566 人（うち 一般健診等 344 人 人間ドック 219 人） 令和2年度 対象職員 586 人（うち 一般健診等 583 人 人間ドック 0 人）</p> <p>※例年、6割程度の職員が人間ドックを利用しておりますが、令和2年度は院内感染による一時受入停止をしたことに伴い、予約されておりました企業等の受診を優先し、職員は一般健診のみの受診としております。</p>